

南陽市まち・ひと・しごと創生総合戦略の計画期間の延長について（概要）

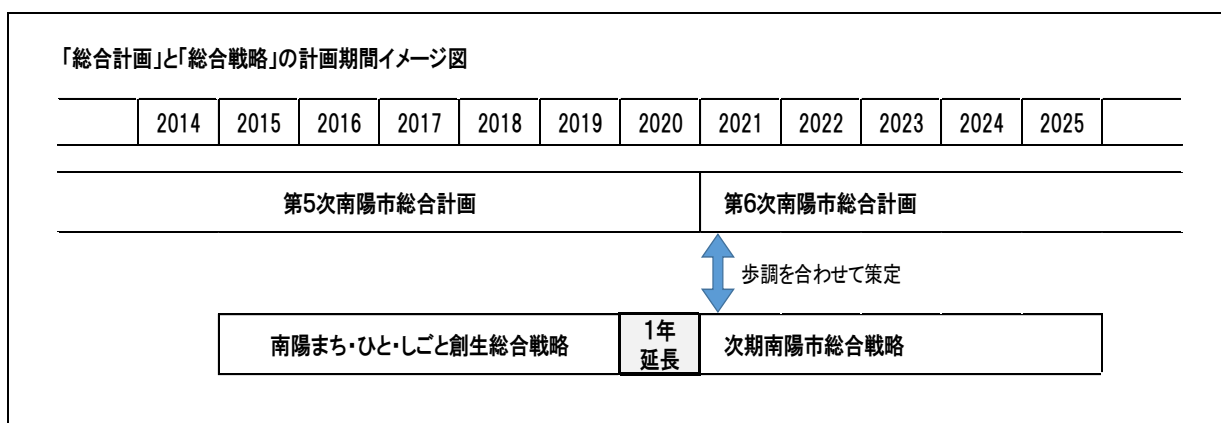
1 延長の趣旨

本市では、平成 27 年 9 月に策定した「南陽市まち・ひと・しごと創生総合戦略」（計画期間：平成 27 年度～令和元年度（2015 年度～2019 年度））に基づき取組を推進しているところですが、令和元年 6 月 21 日に閣議決定された「まち・ひと・しごと創生基本方針 2019」では、令和 2 年度（2020 年度）以降の次期 5 か年の総合戦略の策定に取り組むことおよび各地方公共団体においても次期地方版総合戦略の策定を進める必要があることが示されたところです。

一方、本市の最上位計画である「第 5 次南陽市総合計画」の計画期間が令和 2 年度（2020 年度）で満了することから、令和元年度から「第 6 次南陽市総合計画」の策定に向けて準備を進めています。「総合計画」と「総合戦略」の双方は、本市が持続可能なまちづくりを長期的視点で進める上で極めて重要であり、関連性が高いことから、双方の策定にあたっては高いレベルで整合を図っていく必要があります。

よって、当該策定の過程における、市議会代表・各種団体代表・学識経験者等から成る「南陽市振興審議会」での議論も踏まえたうえで、「総合計画」と「総合戦略」の取組を効果的・合理的に進めるためにも、現行の「南陽市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の計画期間を「第 5 次南陽市総合計画」の計画期間に合わせ、1 年延長したうえで見直しを行うこととするものです。

また、次期総合戦略は、策定時の趣旨を踏まえ、本市の次期総合計画である「第 6 次南陽市総合計画」と一本化することなく、人口減少克服等の総合戦略に求められる施策に重点を置いたプロジェクトとします。



2 計画期間

平成 27 年度～令和 2 年度（2015 年度～2020 年度）

3 計画期間延長に伴う指標改定箇所

基本目標指標

頁	指標	基準値	目標値	変更の理由
30	新規就農者数	10人 (H23～H27)	20人 (H28～R2)	期間の延長により変更 15人→20人

KPI 指標

頁	指標	基準値	目標値	変更の理由
31	工業団地への企業誘致数	0社 (H26)	2社 (H27～R2)	終了年度修正
31	本社機能移転企業の雇用者数	0人 (H27)	30人 (H28～R2)	終了年度修正
31	新規就農者数	10人 (H23～H27)	20人 (H28～R2)	期間の延長により変更 15人→20人
31	内ぶどう生産者数	0人(H27)	5人 (H29～R2)	期間の延長により変更 4人→5人
31	インターンシップ体験者の就職者数	0人(H27)	24人 (H28～R2)	終了年度修正。目標値を直近実績値に修正 10人→24人
32	市支援の起業数	0社(H26)	3社 (H27～R2)	終了年度修正。目標値を直近実績値に修正 2社→3社
33	DMOの旅行業等による売上額	11,817千円 (H30)	53,791千円 (R2)	地域連携 DMO やまがたアルカディア観光局の令和2年度目標値に更新
33	DMOの旅行商品催行数	78件 (H30)	169件 (R2)	地域連携 DMO やまがたアルカディア観光局の令和2年度目標値に更新
33	DMOの取扱いによって宿泊を伴う旅行をした人数	50人 (H30)	269人 (R2)	地域連携 DMO やまがたアルカディア観光局の令和2年度目標値に更新
33	DMO会員数	62件 (H30)	102件 (R2)	地域連携 DMO やまがたアルカディア観光局の令和2年度目標値に更新
変更	「空き家相談窓口」(仮称)への相談件数	0件 (H26)	-	40頁 指標「空き家バンク登録家屋の売買等成約件数」に移行
40	空き家バンク登録家屋の売買等成約件数	0件 (H26)	5件	(R元年度より設定)
41	災害時応援協定(自治体)	1自治体 (H27)	3自治体 (H27～R2)	期間のみ変更
41	LED防犯灯設置率	8% (H26)	68% (H27～R2)	R元年度中に目標値50%を達成。設置数増を見込む。 50%→68%
42	地域おこし協力隊の定住数	0人(H26)	3人 (H27～R2)	期間のみ変更
42	地域おこし協力隊の隊員数	1人(H27)	5人 (H27～R2)	期間のみ変更